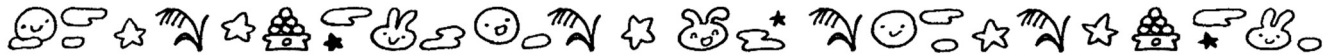




いちごぐみだより

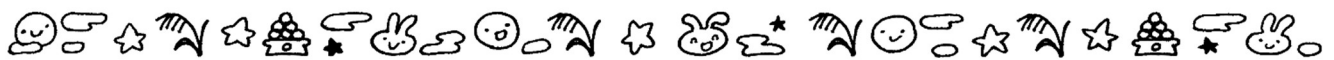
2024年10月1日発行

秋も深まり、園生活にも落ち着いたなごやかな雰囲気を感じられます。給食をモリモリと食べたり、園庭では靴を履いて歩き、園庭を探索したりする姿が見られるようになりました。食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋・・・、秋とともに子どもたちは成長しています。



保育者が外に出る準備を始めると、子どもたちはガラス越しにのぞいたり、窓をバンバン叩いたりして「お外に連れて行って～！」とアピールを始めています。また、掛けてある帽子を指差ししたり、靴下を履かせてもらおうと座ったり、自ら支度をしようとするかわいい姿も見られます。

幼児さんの和太鼓やダンスの練習を見に行った時は、音楽や和太鼓の音に耳を傾けながら、真剣な眼差しで見つめたり、拍手をしたりして、いつもと違うお外遊びを楽しんでいました。



おさんぽにいったよ



立ち乗りバギーに乗り、お散歩に行きました。道中、草木を見て指を差す子や車の上で寝ている猫を見つけ、呼ぶように手を叩く子など、散歩を楽しんでいる姿が見られました。途中、小さな公園に寄り、揺れる遊具に友だちと乗り、ゆらゆら揺らし、笑い合っていました。帰りは保育者と手を繋ぎ、歩いて帰る子もいました。園につき沐浴をして給食を食べ終わるといつもより早く皆、ぐっすり。

これから、過ごしやすくなる日も増えるので、お散歩しながら、自然と親しむ機会を増やしていきたいと思っています。



あ・そ・ぼ

お友だちと関わる姿が増え、「かして」「はい」と子ども同士のやり取りが見られるようになりました。その中で、自我も芽生え始め、「まだ使いたい」という気持ちと、「今、貸してほしい」というやり取りの中で取り合うこともあります。怪我につながらないように気をつけてはいますが、家庭での爪のチェックもお願いいたします。

ダンス・ダンス・ダンス♪

音楽が流れると、踊りだす子どもたち。保育者の真似をし、とびっきりの笑顔でノリノリ♪そんな姿がとても可愛く、見ていると自然に笑みがこぼれてしまいます。

- からだダンダン
 - ピカピカブー
 - バナナ体操
 - サンサンたいよう(アンパンマン)
- 今、踊っている曲です。



おねがい

10月に入り、朝夕は肌寒さを感じるようになりました。それでも日中はまだ暑いと感じる日もあります。季節の変わり目で体調を崩しやすくなりますので、その日の天候や子どもの体調に合わせて、衣服を調整したいと思います。引き出しの中に、半袖と薄手の長袖・タオルなどを用意していただくと助かります。その際、記名されているかの確認をお願いいたします。